

学術大会のシンポジウムテーマに「女」が取り上げられるのは初めてです。2018 年 12 月にチョ・ナムジュ『82 年生まれ、キム・ジヨン』(筑摩書房)で一気に加速化したといわれる日本での韓国女性文学ブームは現在も絶賛進行中であり、2017 年全米図書賞最終候補となったコリアン・アメリカンのミン・シンリーによる『パチンコ』が 2020 年には日本語訳出版され、柳美里『JR 上野駅公園口』(モーガン・ジャイルズ訳『TOKYO UENO STATION』)が 2020 年の全米図書賞(National Book Award 翻訳文学部門)を受賞、と枚挙にいとまがありません。そこで、今シンポジウムでは、こうした現象を生み出す主体でもあり客体でもある在日朝鮮人女性と文学という観点から、「女が書く」とは、「女を書く」とは、いかなる営みなのか読み解いていきたいと思ひます。



- 女が書く、女を書く - 文学の中の女性 在日朝鮮人女性

パネリスト

そん	へ	うおん	
宋	恵	媛	さん 大阪市立大学
たか	はし	あずさ	
高	橋	梓	さん 一橋大学
じょん	ほ	そく	
鄭	鎬	碩	さん 聖学院大学
はら	ゆう	すけ	
原	佑	介	さん 金沢大学

コメンテーター

うき	ば	まさ	ちか	
浮	葉	正	親	さん 名古屋大学
ほん	じょん	うん		
洪	ジョンウン			さん 大阪市立大学
おか	ざき	りょうこ		
岡	崎	享子		さん 立命館大学
司会	い	ち	のりこ	
	伊地知	紀子		さん 大阪市立大学

参加申請フォーム - 5月29日締切



https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=DQSIkWdsW0yxEjajBLZtrQAAAAAAN_gKr48tURDQ1SVpZQlhDV05PN1VGWDIKQU5BWkN0Qv4u

2021 年 5 月 30 日 日 | 10:00 自由論題 13:00 公開シンポジウム
オンライン(ZOOM)開催 | 参加費無料 | 右の QR コードか URL よりお申し込みください
isksj@isks.org | <http://www.isks.org/office/japan.html>